

活動速報はホームページに掲載しています <http://www.garan.ne.jp/ochi>

5月14日 地域後援会総会・村政報告会▶

年に一度の総会および村政報告会を中丸コミセンにて実施し、集まって頂いた多くの方々に1年間の議会活動の内容や直近の村行政の状況などについて、報告しました。

また今回は、山田村長を来賓としてお招きし、9月の村長選に向けた意気込みなどを含めて、ご挨拶を頂きました。



VOICE

～ リレーで綴る村民の声 ～

昨年夏・定年退職で高齢者の仲間入り。ライフスタイルは健康第一、先ず手掛けたのは心・脳・体を元気にするチャレンジと習慣化でした。そのひとつがスポーツで、目的が一致する仲間・集団に加入。還暦野球チーム(5回/7年目、全国大会出場)に加え、テニス、体幹トレも始めました。東海村はスポーツ環境も充実しており、阿漕ヶ浦野球場、南中学校脇テニスコート、総合体育館をホームグラウンドとして活用しています。

熊谷 輝夫さん
(舟石川駅西在住)



自宅近くの舟石川近隣公園では、ママ友が集い、先輩高齢者が仲間と共にグラウンドゴルフを楽しんでいますよ。子どもから高齢者まで、住みよい東海村を感じる一風景です。

越智議員の取り組む施策のひとつ「高齢化社会への対応」にも期待しています。

編集後記

世界の強豪相手に怯むことなく立ち向かい、世界卓球選手権で史上最年少のベスト8入りを果たした少年が登場したかと思えば、将棋では公式戦最多連勝記録を更新し続ける最年少棋士の快進撃など、いずれも大人顔負けのとんでもない中学生の活躍が話題となっている。

ところで、本村では中学2年生を対象に「立志式」を行っている。立志式とは、古くは成人式にあたるもので、元服を迎える時期が中学生の時期と重なるもので、1/2成人式などと呼ばれる地域もある。満14歳の立春の日に、これから進む道について「志を立てる」誓いをし、現実に向けて精一杯努力する決意を行うのだとか。

上述のスーパー中学生は、立志の日何を想うのか?いずれにせよ、今後の彼らの活躍がとても楽しみである。(す)

わかば通信

東海村議会議員 越智たつや 議会報告



第38号

平成29年7月発行

発行人：越智たつや後援会
日立市幸町2-13-6
(日立製作所労働組合 日立支部内)
TEL 0294(26)0183
FAX 0294(26)0186

日頃のご支援に感謝申し上げます。

さて、任期満了にともなう東海村長選・茨城県知事選がいずれも8月27日(日)投開票の日程で行われることが決まりました。

私たちの暮らしに直結する村政および県政を担うリーダーを選択する大切な選挙です。

まずは投票所に足を運んで頂き、そして各候補者の掲げる政策に目を通して、あなたの貴重な一票を投じましょう。

越智辰哉



前回の投票率は、東海村長選が51.4%
茨城県知事選が31.3%でした

NEWS

～ 東海村行政の身近なニュースをお伝えします ～

進まない除染廃棄物の移設

福島第一原子力発電所事故による放射性物質に汚染された土壌や草木類は、東海村除染実施計画に基づき、公園や運動施設等で除染作業を実施し、現地保管している状況が続いています。保管場所の安全性等については、役場職員による外観点検や周囲の環境放射線測定等を行うことにより、定期的な確認を実施しています。

一方、地域住民からは現地保管されたままの除染廃棄物の移設に関する要望が多く寄せられていますが、移設に際しての放射性物質の飛散防止策や搬送方法、さらには、焼却炉が所在するひたちなか市との協議など多くの課題があり、なかなか前に進まない状況が続いています。

一時保管されている場所は、本来多くの人々が集う憩いの場でもあり、また2019年には「茨城国体」の開催も控えていることから、現地保管の早期移設に向けて尽力していきたいと考えます。



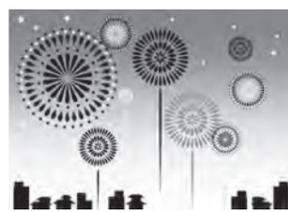
◀ 白方公園に保管されている除染廃棄物



▲ 村内に所在する除染廃棄物の保管場所

祭 第39回東海まつり

2017 8月6日 イベント 12日 花火大会
東海駅東大通り 阿漕ヶ浦公園



東海スイミングプラザのスライダー 改修など工事請負契約を締結

平成29年6月定例会を6月1日から20日までの会期で開きました。
今議会では、工事請負契約の締結や補正予算など20件の議案が提案されましたが、慎重審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。



▲今シーズン限りで改修されるスライダー

国や県では、景気を下支えするため公共工事を中心とした財政支出が必要と判断し、平成29年度予算の前倒し執行を指示しています。

本村においても、上半期終了までに8割の発注を終えることを目標としており、これに基づいて6月議会において、数多くの工事請負契約の締結に関する議案について承認しました。

これらの公共事業を通じて、低迷する消費の底上げを行い、村の活性化が図られることを期待します。

No.	場所	内容
①	東新川	用排水路の改修工事
②	阿漕ヶ浦公園	ホッケー場の照明設置 および排水路改修工事
③	東海駅西口	駅西広場の再整備工事
④	中央地区区画整理地	雨水幹線の整備工事
⑤	東海南中学校	格技場等の改修工事
⑥	文化センター	玄関および外装の改修工事
⑦	東海スイミングプラザ	スライダーの改修工事

▲今議会で請負契約を承認した大規模工事一覧

大洗研究開発センターの被ばく事故 原因究明を求める要請書を提出



6月9日に日本原子力研究開発機構大洗研究開発センターで発生した被ばく事故を受け、議会最終日となる20日に、原子力機構に対する緊急要請書を全会一致で可決しました。

要請書では、(1)早急に事故原因の究明を図り、詳細な結果や情報提供を行うこと(2)施設の安全管理・運営、安全対策について、組織を挙げて取り組むとともに、職員一人ひとりの安全に対する意識改革を図ること、を求めています。

村内にも関連する施設が所在することから、本件については議会としても厳格に対応していきたいと考えます。

村長選・県知事選 投票日は8月27日

■東海村長選挙
8月22日スタート

■茨城県知事選挙
8月10日スタート



越智議員の 一般質問

一般質問とは・・・
住民を代表し、村政全般について村長など執行機関の考えや方針を問い質すものです。



消防行政の連携はどうなっているか？

▶ 出勤時や日々の情報交換で対応している



Q. 消防行政はひたちなか市との広域事務組合へ移行され、5年目に入った。道路工事にもなう通行止めや、住宅密集地における緊急車両の進入困難箇所の把握など、村役場と広域消防とは、日々どのように連携しているのか？

A. 道路工事等の通行止めは、警察署への申請とともに広域事務組合に届出が提出される。また、村内の緊急車両の通行困難な箇所が十数箇所あるが、定期的に消防職員が現場を確認して、緊急対応の円滑化に努めている。さらに、東海消防署内に村役場の非常勤職員を配置し、日々の情報交換はもとより、火災出動の情報共有を行っているほか、定例の消防団分団長会議などを通じて、連携、協力体制の構築に心掛けている。

Q. 村民からすると、消防行政に関する情報が不足しがちであると感じる。定期的に村広報誌に広域消防の記事を掲載すべきではないか？

A. 様々な機会を捉えて、広報誌やSNS等を通じて情報発信に努めていきたい。

公共施設の活用状況を早急に評価すべき

▶ 今後、評価を行うためのルールづくりから取り組む

Q. 村では「公共施設等総合管理計画」を策定し、向こう30年かけてメンテナンスを計画的に実施し、施設の更新コストの平準化を図るという方針が示された。しかし、そもそも現状で各公共施設が有効に活用されているか、という評価の部分が欠落しているのではないかと？

A. 公共施設の使われ方については、既に策定した「公共施設等総合管理計画」において、ファシリティマネジメントを推進していく上での課題として捉えている。

ファシリティマネジメントについては、その導入効果として、施設の使用状況を明らかにし、自治体経営にとって最適な施設のあり方を示すことができるようになる等の要素がある。現在、取り組みをスタートさせたところであり、現在の利用状況を「良」として捉えているわけではない。

また、現状としては、施設運営に関する統一的な考え方が確立されていないため、今年度の取り組みとしては、ハード面の維持管理を含め公共施設の評価を行うためのルールづくりに取り組むたいと考えている。

Q. 役場全体の統一的なルールが無くても、図書館や体育施設、会議室など利用状況の評価は、ある程度他自治体の例など参考にすれば、施設を所管する担当課で主体的に評価できるのではないかと？

今すでに持っている公共施設の利活用がきちんと評価されていない状況下で、新たな交流館建設の計画を不安に感じるのは、私だけではないと思う。スピード感を持って全庁的に取り組むべきである。

A. 村で進めている「公共施設等総合管理計画」やそれに基づく個別の施設計画は、将来的な財政負担を軽減していくものであるが、一方で現状を把握し、これらの施設をいかに時代にマッチングさせた形で有効活用していくか、が大事であると認識している。まずは、各課での主体的な取り組みを促していく。